

労働衛生専門委員会「情報交換会」開催報告

1 開催概要

テーマ：「ストレスチェック制度」、他ではどう活用しているの？

開催日時：平成 30 年 2 月 7 日（水曜日） 午後 3 時 00 分から午後 5 時 00 分

場所：文部科学省研究交流センター

全体会 第 2 会議室

分科会 第 1 会議室（A グループ）、第 3 会議室（B グループ）、
第 5 会議室（C グループ）

内容：

全体会 ① 15 時 05 分～15 時 25 分

筑波大学医学医療系産業精神医学・宇宙医学グループからの情報提供
[講師] 助教 大井 雄一（筑協「労働衛生専門委員会」委員）

- つくば地域でのストレスチェック制度の実施状況
（平成 27 年度実施「第 7 回生活環境・職場ストレス調査」予備調査の結果から）
- 全国でのストレスチェック制度の実施状況
（平成 29 年 7 月厚生労働省発表資料から）
- 「第 7 回生活環境・職場ストレス調査」速報の概要報告

分科会 15 時 30 分～16 時 30 分

各機関の実施状況や問題認識に関する情報交換

3 グループ（A～C）、1 グループ 10～11 名で編成

全体会 ② 16 時 40 分～

分科会での各グループの結果の共有、全体での質疑・意見交換

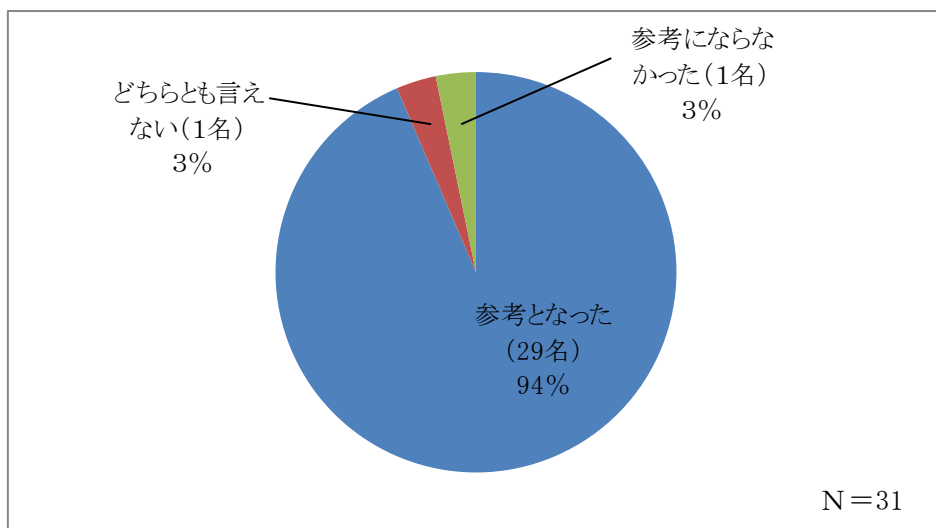
参加者数：32 名（労働衛生専門委員会委員を含む）

	産業医	看護師・保健師	事務職
民間企業（6 機関）	1	3	7
大学・研究機関（9 機関）	3	5	11
行政（1 機関）		2	

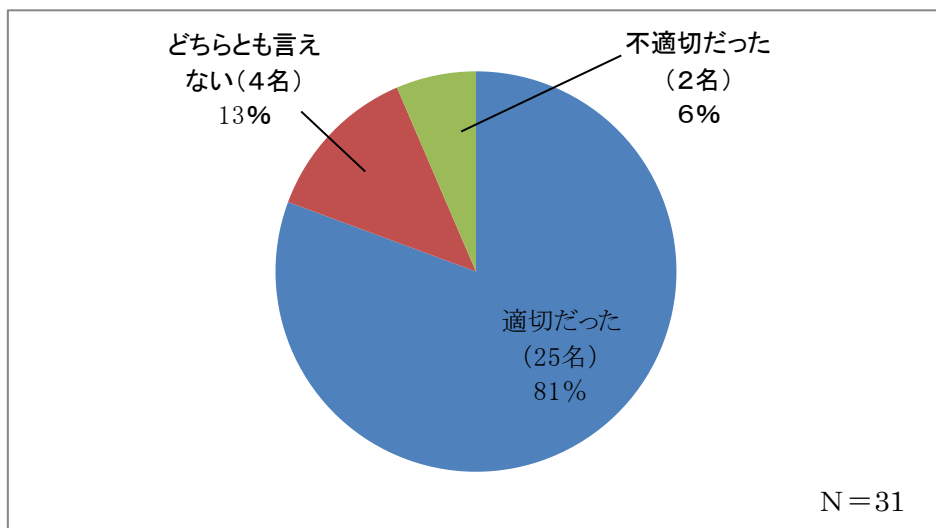
ファシリテーター：筑波大学医学医療系産業精神医学・宇宙医学グループ
笹原委員長，大井委員，平井委員ほか 3 名

2 アンケート集計結果

Q 1 今回の「情報交換会」での情報提供や他機関との意見交換は参考となりましたか？



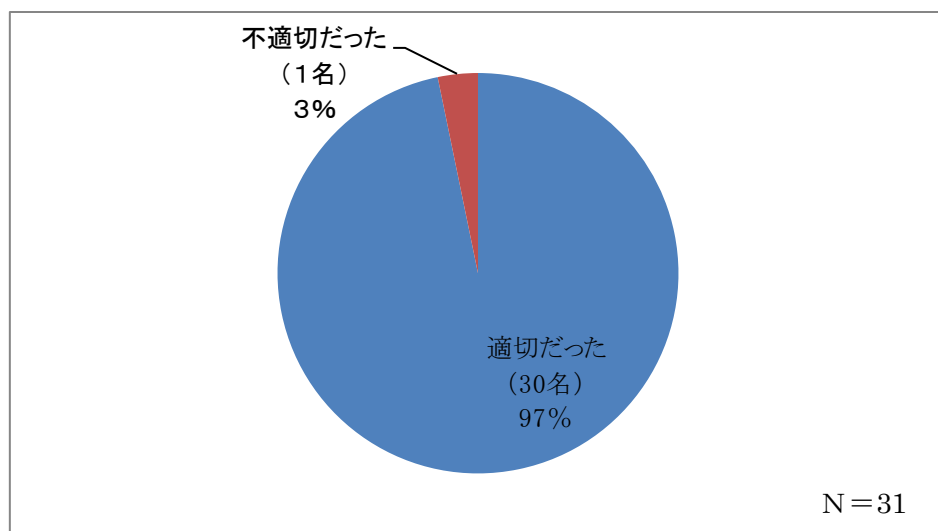
Q 2 今回の分科会は官民混合で、職種のバランスを考慮したグループ分けを行いました。グループ分けの基準は適切だったと思いますか？



<コメント>どのようなグループ分けが適切ですか？

- 産業保健スタッフのみ
- 同じ職種または同じ業種で対論した方が better ではなかったか

Q 3 今回の分科会の人数規模は適切だったと思いますか？



<コメント>望ましい人数規模

- 6～7名
- 5～8ともう少し少人数の方がより討論しやすい
- 分科会内のグループ分けが4名程度は良かった

Q 4. 次回の「情報交換会」で情報提供や他機関との意見交換を行いたいテーマ等があればご記入ください。

ストレスチェック関係

- 今回はストレスチェックで困っていることを共有する場となりましたが、上手くいったことを共有する場があると良いと思います。
- ストレスチェック、メンタルヘルスの調査結果の活かし方まで掘り下げたいと思います
- 引き続きストレスチェック及び勤怠管理とメンタルヘルスの対応について
- ストレスチェックの集団分析のフィードバックの事例等を教えていただくとありがたいです
- 集団分析についてももう少し時間があればよかったですので、もう1度集団分析活用について情報交換会をしていただきたい
- ストレスチェックの回答に対する問題点と具体的な対策について意見交換を実施したい

従業員対応関係

- ストレスチェック高ストレス者への面談後のフォローについて
- ハラスメント対応
- 傷病者対応
- メンタル不調者への対応
- 職場の仲間対応について
- がん、慢性疾患を抱えた人の就労両立支援についてどのような取り組みをされているか
- 自殺もしくは深刻事例後の他従業員への介入（メンタル悪化への予防のため）

管理関係

- 特殊健康診断
- 人事労務管理からの職場衛生改善へのアプローチ
- 先進的事例のセミナーとかがあればいいなと思いました。
- 労働衛生とは直結しないですが、労働契約法改正に伴う雇用体系の見直しをどのように行っているか情報共有させていただきたい
- スマートワーク
- 裁量労働者の勤怠管理について

Q 5. その他、御意見や御感想があれば御記入ください

時間配分

- もう少し時間があると嬉しいです
- 今回は大変有意義な機会でした。ありがとうございます。ただ時間が短過ぎて残念な気がします。もう少しじっくり話し合いができればよかったですと思います。
- グループディスカッションの時間が短く、あまり深い話が出来なかったように感じましたが、その中で委員会の諸先生方がまとめて下さりよかったです。

情報交換会の運営全般

- もう少しテーマをしばってお話できればよかったですと思いました
- 各グループの報告（どのようなことが話されたのか）をもう少し詳しく聞きたかった
- ストレスチェックに関することに限らず、もう少し広い範囲（労働衛生全般からテーマをしばって）を対象に情報交換できればと考えます。（その時その時で時代が要請している内容等に応じたもの等）
- 研究職の多い他の機関の状況等を横断的に共有できればとてもありがたいです
- 職種別（産業医・看護師・保健師・労務担当者）の会議が持てれば良いと思う

感想全般

- 1人職場の看護職員も多いと思いますので、他企業との交流がもてる様になればよいかと思います
- 貴重な機会をありがとうございました
- 情報交換会よろしいと思います。1人職場なので親睦を深め、いろいろ相談できる（おたくはどうしてる？）ような関係作りができると良いと思います。
- 他機関のお話を伺えてとても参考になりました。お話を伺いたいことはたくさんありますので、また開催いただけると幸いです。メーリングリスト作成する場合、参加希望いたします。
- 定期的開催を希望、年2回程度。委員以外の産業医、保健師が参加頂けたのが貴重である
- とても良い機会をいただきありがとうございました
- 情報交換会あれば参加したい
- 産官学の交流は様々な視点を感じられる。継続を要望します。

- 他事業所の状況を聞くことができ参考になりました。ありがとうございました。
- より多くの機関の参加があると良いと思います。ぜひ継続していただきたい
- 今回はつくば事業所より声をかけて頂き出席しました。普段は横浜市勤務ですが、研究機関の方との勉強の機会が少ないため、今回研究所の特性の問題などの状況が伺え大変参考になりました。今後もできればこのような機会があると大変うれしく思います。